

2024年2月19日

環境省主催「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」特別賞を受賞

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、環境省が主催する第5回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」の環境サステナブル企業部門（※）において、特別賞を受賞しました。

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」は、ESG 金融や環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを与えた機関投資家・金融機関・企業等について、その先進的な取り組みを広く社会で共有し、ESG 金融の普及・拡大につなげることを目的として、2019年度に環境省により創設された表彰制度です。

本アワードにおいて住友金属鉱山は、電動車用の使用済みリチウムイオン二次電池（LIB）を、利用可能な LIB として再資源化する日本初の“Battery to Battery”の水平リサイクルが「キラリと光る固有の取り組み」として評価され、特別賞を受賞しました。また、環境課題への戦略・KPI・取り組みなどを、統合報告書やサステナビリティレポート、自社ウェブサイトで適切に開示し、その開示の充実度が一定の基準を満たしていることから、「環境サステナブル企業」にも選定されました。

今後も、住友金属鉱山グループは、ステークホルダーの皆様に向けた情報発信を継続するとともに、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

<特別賞 受賞理由> （第5回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」公表資料より）

将来の社会に不可欠な資源循環への貢献として、使用済みリチウムイオン二次電池（LIB）に含有される銅、ニッケル、コバルト、リチウムを水平リサイクルする新プロセスの開発に成功し、さらに電池リサイクルの事業化に向けた検討を進めていることの意義やインパクトが評価された。リサイクルについては様々な取り組みが広がっている中で、今後同社ならではの強みを一層高める取り組みに期待したい。



※「環境サステナブル企業部門」は、環境関連の重要な機会とリスクを経営戦略に取り込み、企業価値と環境に正の効果を生み出している企業を表彰する部門です。

<関連 URL>

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」公式ページ

https://greenfinanceportal.env.go.jp/policy_budget/esg_financeaward/about.html

住友金属鉱山 サステナビリティページ

<https://www.smm.co.jp/sustainability/>

住友金属鉱山 サステナビリティに関する社外からの評価等

<https://www.smm.co.jp/sustainability/awards/>

以上

<本件に関するお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705